

11月のイベントカレンダー

日	曜	行事予定
1	日	休館日
2	月	休館日
3	火	休館日
4	水	JICA日系研修開始～12/18
5	木	18:30 日本語会話教室(夜)
6	金	10:00 日本語会話教室(昼)
7	土	13:30 ハローワールドクラブ
8	日	10:00 日本語ひろば インバウンドガイド研修会
9	月	休館日
10	火	13:30 日本語サロン
11	水	
12	木	18:30 日本語会話教室(夜)
13	金	10:00 日本語会話教室(昼)
14	土	10:00 幹事会 13:30 ハローワールドクラブ
15	日	休館日
16	月	休館日
17	火	13:30 日本語サロン
18	水	
19	木	18:30 日本語会話教室(夜)
20	金	10:00 日本語会話教室(昼)
21	土	10:00 地球ちょい旅ドイツ編 13:30 ハローワールドクラブ
22	日	10:00 日本語ひろば 13:30 外国出身者対象防災講座
23	月	休館日
24	火	13:30 日本語サロン
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	13:30 情報紙発送作業 13:30 ハローワールドクラブ
29	日	13:00 日本語スキルアップ講座 インバウンドガイド研修会
30	月	休館日

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

レオクラブガーデンスクエア5階

TEL:0242-27-3703 FAX:0242-27-3704

Webサイト: <http://awia.jp> メール: mail@awia.jp

外国人住民のための電話相談会

福島県弁護士会・行政書士会所属の弁護士や行政書士が、電話で県内在住の外国人の相談に応じます。相談料は無料。相談時間は一人30分です。お近くの外国人住民で必要な方にお知らせください。

【①外国人住民のための電話法律相談会】

生活についての法律相談に弁護士が電話で相談に応じます。先着5人まで。

【②外国人住民のための行政書士による電話相談会】

行政書士が出入国・在留・国籍などの手続きの相談に応じます。先着10人まで。

対 象 福島県在住外国人住民やその家族

相 談 料 無料 ※ただし電話代はかかります。

受付期間 ①10月27日(火)～11月17日(火)

②11月10日(火)～12月1日(火)

申込方法 福島県国際交流協会のホームページから申込書をダウンロードして、受付期間内にEメール、FAX、または郵便で送るか直接ご持参ください。申込後に、相談日時を決定します。

問 合 せ (公財)福島県国際交流協会
TEL:024-524-1316 FAX:024-521-8308
E-mail: ask@worldvillage.org
URL: <https://www.worldvillage.org/life/>

日本語の教え方スキルアップ講座(経験者対象)

(公財)福島県国際交流協会では、県内で外国出身者の日本語学習をサポートしている方々を対象にした講座を開催します。各回それぞれの申し込みで、定員になり次第締め切りになります。申し込み方法などの詳細は、福島県国際交流協会のホームページをご確認ください。③については、会津若松市国際交流協会にお問い合わせください。

① 11月 7日(土)13:00～16:00 Zoom20名(県協会で視聴も可)

② 11月15日(日)13:00～16:00 Zoom30名(県協会で視聴も可)

③ 11月29日(日)会津若松市生涯学習総合センター〔稽古堂〕

【③の詳細】

日 時 11月29日(日)13:00～16:00

場 所 会津稽古堂研修室2, 3

定 員 25名 (先着順)

受講料 無料

申込み 会津若松市国際交流協会まで

※申込時に「氏名(ふりがな)」、「所属日本語教室(あれば)」、「連絡先電話番号」、「住所」等をお伝えください。

ボランティアをお願いします！

情報紙の袋づめや宛名シール貼りなどの簡単な作業です。会員外の方でも自由にご参加ください。1時間～1時間半で終了します。参加希望の方は当日直接、お越しください。

日 時 11月28日(土) 13:30～

場 所 当協会



FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

消毒・洗浄

密閉 密着

三密の回避



換気の徹底



消毒薬の設置



(状況に応じて) マスクの着用



健康管理の徹底

当協会では感染症対策として講座やイベントの定員の削減や密の回避、消毒薬の設置、換気等を行っています。講座やイベント参加の皆さまには、マスクの着用や検温などへのご協力をお願いします。今後の状況次第では、事業内容や日程の変更、中止の場合もあります。

★会員随時募集中★



地球ちょい旅 ドイツ編

～「次はどっち？」ゲーム感覚で楽しむドイツの旅～

世界各地の文化体験を通じて、日本にいなから世界周遊気分を味わう「地球ちょい旅」。今回の旅は、自然・歴史・世界遺産など見どころ満載の国・ドイツです。ドイツ出身のクルーテン 陽子 ナタリーさんが、一度は行ってほしいドイツの有名な観光地や、陽子さんのお気に入りの場所を紹介します。今回は、ロールプレイングゲームの手法を取り入れて旅をします。詳しくは本紙2ページをご覧ください。

日 時 11月21日(土)10:00～11:30
場 所 会津稽古堂 研修室1
ガ イ ド クルーテン 陽子 ナタリーさん(ドイツ出身)
参加費 無料
定 員 15名
※定員になり次第締切
申込み 11月20日(金)までに当協会へ



同じ内容を別日にオンラインでも！

上記と、ほぼ同じ内容を別日にオンライン(Zoom配信)で行います。遠方にお住まいの方なども、この機会にぜひご参加ください。

申込み方法などの詳細は12月号の情報紙でお知らせしますので、お楽しみに！

日時:12月13日(日)13:30～15:00 配信方法:Zoom 参加費:無料

防災講座

外国出身の方へ

「もしも」のために知ってほしい 防災講座

会津地域でどんな災害が起こるのか、災害が起きたらどうしたらよいのかを、外国出身の方に知っていただく講座です。防災や避難所に関する日本語を学んだり、自分の住んでいる地域のハザードマップの見方を教えます。英語と中国語の通訳がつかます。全ての外国出身の方に知ってほしい大切なことです。お知り合いやお近くに住む外国出身の方に、ぜひ、ご紹介ください。

主 催 (公財)福島県国際交流協会
会津若松市国際交流協会
協 力 会津若松市
日 時 11月22日(日)13:30～15:30
場 所 会津稽古堂 研修室1
対 象 会津地域在住の外国出身の方
参加費 無料
申込み 11月18日(水)までに当協会へ

日本語スピーチ

スピーチを聞きに来てください 第12回 にほんごではなそう！

日本語学習者による日本語発表会です。日頃、一生懸命日本語学習に取り組んでいる外国出身者が、母国のこと、家族や友達のことなど自由なテーマでスピーチをします。今年は感染症拡大防止の観点から開催が危ぶまれましたが、十分対策を講じて学習者の発表の場を確保することといたしました。ぜひ、たくさんの方に聞いていただきたいと思います。恒例のスピーチの後の交流会は飲食はなく、距離をとって楽しめるゲームやクイズなどを行います。詳しくは12月号のFINEをお楽しみに！

日 時:12月12日(土)10:00～12:00
場 所:会津稽古堂研修室2.3
参加費:無料



昨年の様子

わたしの
お国日和

第78回

Klutzen Yoko Natalie

クルーテン 陽子 ナタリーさん

11月21日の
地球ちよい旅では
私がドイツを
ご案内します！

ドイツのデュッセルドルフ出身の陽子さん。ドイツ語の他に英語と日本語を流暢に話し、留学やワーキングホリデーなど海外経験も豊富です。新型コロナウイルス感染拡大で日本に一時帰国中の現在は、当協会のさまざまなイベントや国際理解講座をボランティアで手伝ってくれています。

何をお願いしても「いいですよ〜！」と二つ返事の陽子さん。先月にはオンラインで中学生たちへ、国際感覚を持つ彼女だから言える差別のない世界へ熱い思いや彼女がめざす生き方などを、本音トークで語ってくれました。

オーストラリア
ワーキングホリデー中に

～有名な観光スポットから大好きなパン屋さんまで～ ご紹介します！ぜひ、一度は行ってほしいドイツ

Hello everyone !

ドイツ語で、Hallo alle zusammen! (ハロー アレ ツザッメン)
みなさんこんにちは！

初めまして、クルーテン 陽子 ナタリーと申します。私はドイツで生まれ、16歳までドイツで過ごしました。母は日本人ですが、私は幼いころに日本語を学ぶ機会がなく、日本語をはじめたのは日本の高校に入ってからです。その後、ドイツに戻り、大学で日本語学と経済学を学びました。現在はオーストラリアのワーキングホリデー中ですが、新型コロナウイルスの影響で実家のある会津若松市に一時帰国中です。

さて、11月の地球ちよい旅ドイツ編では、私がドイツの観光地をご紹介します。ただ写真を見ながら紹介するのではなく、参加者の皆さんに次の行動を選択肢から選んでもらいます。自分の選択で次の行動や目的地が変わってくるので、本当に旅しているような気分をお楽しみいただけるでしょう。

ベルリンやハイデルベルク、メルヘン街道や白鳥城など、ドイツにはコロナが収まったらぜひ行ってほしい観光地がたくさんあります。私のおすすめのパン屋さんや、ドイツの伝統的なお祭り(カーニバルやオクトバーフェスト)なども紹介します。ドイツに興味がある方は、時間があれば是非参加してください。みなさんにお会い出来るのを楽しみにしています。

一足先に
ご紹介！

メルヘン街道の終着地「ブレーメン」
グリム兄弟の「ブレーメンの音楽隊」という童話を知っていますか？飼主から大事にされなくなった動物達が、ブレーメンの町に行き音楽隊に入ろうとするお話です。物語の中では動物達はブレーメンの町に到着しませんが、町には彼らのブロンズ像があり、人気の観光スポットになっています。ロバの両足を触ると幸せになるそうなので、触っちゃいました！



白鳥城として名高いノ
イシュヴァンシュタイ
ン城
Photo Credit: Lilien23

新着図書

協会に新しい本が入りました。
興味のある方は、お気軽にお声がけください。



『世界を変えるための50の小さな革命』ピエルドメニコ パッカラリオ (著)、フェデリコ タッディ (著)、& 3 その他
太郎次郎社エディタス



『これからの世界を生きる君に伝えたいこと』ウスビ・サコ (著) 大和書房



『はじめて学ぶ介護の日本語 基本のことは』三橋 麻子 (著)、丸山 真貴子 (著)、堀内 貴子 (著)、西 己加子 (著) スリーエーネットワーク



『はじめて学ぶ介護の日本語 基本の知識』三橋 麻子 (著)、丸山 真貴子 (著)、スリーエーネットワーク

Kainuma Mikio
貝沼 幹夫さん

福島市在住 全国通訳案内士
福島地域通訳案内士 ふくしま通訳案内士会長

国際交流
深イ話

第65回



福島市在住の貝沼さんは、今年の3月から極上の会津プロジェクト協議会が主催し当協会が企画運営している「会津地域インバウンドガイド研修会」に参加しています。同じく福島市から参加している方たちをまとめる面倒見のよいリーダーのような存在です。

残念なことに、現在は新型コロナウイルス感染症の影響で訪日外国人観光客が激減し、通訳ガイドの活躍の場はほとんどありません。しかし、コロナ禍が収束し入国制限が解除されれば、再び多くの訪日外国人旅行者が福島県を訪れるでしょう。その時にしっかりガイドできるように、たゆまぬ努力を続ける貝沼さんにお話を聞きました。

※インバウンド (Inbound) とは、外国人が日本を訪れ観光する旅行のこと。これに対し、自国から外国へ出かける旅行をアウトバウンド (Outbound) という。

インタビュー

～福島市から会津へ 広がるネットワーク～ 一緒に会津の観光を盛り上げよう

Q. どうして研修に参加しているのですか？

私は福島市在住の通訳ガイドですが、会津は福島県の観光には欠かせないところだと感じています。毎回、何人かの福島市の仲間たちと連れ立って、この会津地域インバウンド研修会に参加しています。現在福島県では、東日本大震災からの復興を学び、被災地域を巡る福島ホープツーリズム(※1)に力を入れています。そのツアーは、浜通りだけでなく会津を含めて見てもらうケースが多いようです。会津を見ないでは福島印象も大分違ってくるのだと思います。中通りや浜通り地域を訪れるお客さんからも、是非会津に足を延ばしたいという声を多く聞きます。ですから、通訳ガイドとしても会津はしっかり勉強して、ガイドできるようにしておかなければならないと思っています。

Q. 研修はどんな内容ですか？

これまでに、飯盛山周辺、鶴ヶ城の武徳殿、立木観音、只見川の霧幻峡、末廣酒造、大内宿、七日町通りなどで実践的な研修を受けました。研修では、通訳(ボランティア)ガイド養成の分野で第一人者の、根岸 正先生の丁寧なご指導のもと、現地の下調べ、ガイドのナレーションの作成、そして現地で実際に模擬ガイドをするなどのトレーニングをしています。

Q. 今まで研修を受けて、どんな感想をもちましたか？

研修箇所はどれも外国人旅行者に人気があり、是非案内したい観光スポットです。それぞれの場所を、英語でどう案内するかを勉強していますが、知れば知るほど、会津は自然豊かで長い歴史を背景とした、実に多様で奥深い魅力に溢れた地域だということを、改めて実感しています。さらに、会津はSAMURAI文化など、日本の文化を知りたい外国人を惹きつけるバックグラウンドが随所にあることにも気づかされました。

Q. 今後の抱負を教えてください。

今回の研修は、会津へのインバウンド旅行客の誘客と増加に備えて、対応できる通訳(ボランティア)ガイドを養成するものと伺っています。会津の皆様と一緒に研修させていただいて、意見交換したりスキルを学ばせていただいたりする中で、お互いに知り合い、今後に向けてのネットワークができつつあります。今回の研修参加を契機として、皆様と一緒に会津のインバウンド観光をさらに盛り上げていければと思っています。

※(福島)ホープツーリズムとは、震災と原発事故の記憶だけではなく、各分野で復興に正面から取り組んでいる人々との出会いや「福島のありのままの姿」を実際に体験し、希望を感じてもらうツアーのこと。



8月9日 霧幻峡の渡し(金山町)



10月4日 大内宿 左が貝沼さん